

新署名を広めよう

「草の根」の力で必ず阻止

安倍9条改憲NO！

改憲発議に反対

全国緊急署名に

ご協力を！

瀬戸内寂聴さん、益川敏英さん、
前川喜平さんら22人が呼びかけ人

安倍首相は、自らの任期中に何としても改憲を成し遂げようと執念を燃やしています。通常国会の施政方針演説でも、「桜を見る会」など一連の疑惑問題については一言も触れない一方で、改憲だけは声高に叫びました。このような情勢のもとで、「安倍9条改憲NO！全国市民アクション」が呼び掛けた「改憲発議に反対する全国緊急署名」が始まりました。呼びかけ人には、作家・僧侶の瀬戸内寂聴さん、ノーベル賞受賞者・京大名誉教授の益川敏英さん、元文部科学事務次官の前川喜平さんら22人が呼びかけ人に。



自衛隊中東派兵やめ外交努力を

2月2日、海自護衛艦「たかなみ」が208人の隊員を載せて、派遣先の中東へ出発しました。このような重大問題を国会で議論することなく、閣議決定だけで強行しました。違憲、違法、脱法行為以外の何物でもありません。

中東情勢の緊張を作り出しているのは、米トランプ政権による、国連憲章違反のイラク司令官殺害であり、「イラン核合意」の一方的離脱です。安倍首相は、トランプ政権の無法な行為を一言も批判すらしていません。

一連の対応は、安倍首相が自任する米国とイランの「橋渡し」ではなく、米国の「お先棒担ぎ」以外の何物でもなく、日本が戦争の当事者となる危険が高まるとともに、自衛隊員の命が危険にさらされます。自衛隊は、直ちに中東から撤退すべきです。

今こそ、対話による紛争解決の道を示す「憲法9条」の出番です。「戦争はイヤだ！」平和を求める声を署名に集めて、9条を守りましょう。「2度と戦争はしない」平和な社会を子どもたちや孫たちに手渡しましょう。

今こそ、対話による紛争解決の道を示す「憲法9条」の出番です。「戦争はイヤだ！」平和を求める声を署名に集めて、9条を守りましょう。「2度と戦争はしない」平和な社会を子どもたちや孫たちに手渡しましょう。

米国の小型核弾頭、米潜水艦配備に断固抗議！

京都自治労連・京都教職員組合

2020年2月

(たかなみ
海自HPより)

